

## 目標達成計画

作成日:2024/4/13

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加者が少ない。ご案内には返信用封筒を同封したり、認知症についてのプチ講座を設けたりしているが、ご家族の参加率が低い。	半数のご家族には参加してほしい。	都合のいい時間帯や、議題に対するアンケートを実施し、気軽に参加していただける運営推進会議にする。	6か月
2	33	お看取りを契約上取り交わしをしているが、終末期に入院を希望されるご家族が大半で、グループホームの最期までの関り(支援)があまりなされていない。最期までしっかりとご支援できる信頼を得る。	ここで最期までとご家族から希望があがる。	グリーフケアの研修、本人のご意向、ご家族のご意向の密な確認を実施、またその時が来たら主治医を交えたカンファの実施。	6ヶ月
3	35	避難訓練の内容が薄く、2階のお客様が全員1階へ移動することがメインになっている。水害には1階から2階へ、また火災では全員屋外へ、様々な想定をした内容にしたい。	非年訓練の内容の見直し、様々な想定。	職員間で様々な想定に合わせた内容を上げ、法令の年2階実施より多く避難訓練を実施、	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。